



2019年10月25日

各位

会社名 株式会社ヒガントウエンティワン
 代表執行役社長 金森 滋美
 (東証第二部: 9029)
 問合せ先 常務執行役 田口 宗勝
 TEL: 06-6945-5611

2020年3月期 第2四半期累計期間の業績予想数値と 決算数値との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した第2四半期累計期間の業績予想数値と本日公表の決算数値との差異について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値と決算数値との差異

(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期当期純 利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	百万円 11,835	百万円 420	百万円 443	百万円 280	円 銭 21.89
決算数値 (B)	12,354	641	672	434	33.74
増減額 (B-A)	520	221	229	153	—
増減率 (%)	4.4	52.6	51.7	54.6	—
(ご参考) 2019年3月期 第2四半期実績	11,314	459	478	300	22.90

2. 2020年3月期第2四半期累計期間 個別業績予想数値と決算数値との差異

(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期当期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	百万円 10,303	百万円 412	百万円 272	円 銭 21.21
決算数値 (B)	10,788	594	392	30.52
増減額 (B-A)	485	182	120	—
増減率 (%)	4.7	44.2	44.1	—
(ご参考) 2019年3月期 第2四半期実績	9,814	406	259	19.79

3. 差異の理由

当第2四半期累計会計期間は、上記の通り Windows10 移行に伴う PC の入替作業や首都圏における移転業務が好調に推移し、売上、利益ともに予算を超過しました。

通期の業績につきましては、2019年10月に稼働した当グループ最大の物流センター（東大阪）の業務内容が当初の賃貸業務から、より事業規模拡大が見込める3PL事業へ移行し、初期投資費用（募集・研修関連費用や倉庫内設備・消耗品費等）が増大するため2019年5月15日に公表いたしました2019年3月期決算短信に記載の業績予想から変更はありません。

配当予想についても同様に、2019年5月15日公表からの修正はありません。

※上記に記載した業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上